

百歳賀寿 末永くお元気で

●久保田 シゲさん

都路町古道の久保田シゲさんが、昨年11月25日に満百歳を迎えられました。

もともとは川内村の出身で、川内村では豆腐店を70歳まで営まれてきました。「当時は農家でもあり、豆作りからの作業でしたが、作って売るのは楽しかった」と話されるシゲさん。

長寿の秘訣は「人との会話を楽しむこと」だそうです。福島県、田村市、田村市社会福祉協議会などから賀寿や記念品などが贈られました。



原木しいたけ 新嘗祭出品の栄誉

昨年11月23日、明治神宮（東京都）で開かれた新嘗祭に、箭内幸一さん（滝根町神俣）が原木しいたけを出品奉納しました。

箭内さんは長年「県内一の品質」を目指して技術を習得し、県きのこ品評会で好成績を収めたことなどが評価され、新嘗祭出品の要請を受けました。箭内さんの座右の銘は「千載燈懸漸熟」“またとない目標を一生懸命繰り返しやることで実になり成功すること”で、最上級の品質を目指す箭内さんの挑戦はまだ続きます。



市産品をPR 假屋崎省吾さんと市長が動画で市産品を紹介

YouTube 恋人の聖地チャンネル「恋人の聖地 グルメ甲子園」で、華道家の假屋崎省吾さんと市長と一緒に田村市の産品をPRする動画が公開されています。

今回、市長が假屋崎さんにプレゼンした市産品は、さい餅、サツマイモ甘酒、先崎牛、タレde松本、ワイン塩、かりんとう饅頭、シャインマスカット、天然水コーヒーです。試食した假屋崎さんからは、いずれも高評価をいただきました。動画は3部構成公開されていますので、ぜひご覧ください。

動画の視聴はコチラ▶▶



バレーボール大会 都路町行政区対抗家庭バレーボール大会

昨年12月4日、都路町スポーツ振興会が主催する「第13回都路町行政区対抗家庭バレーボール大会」が古道体育館で開かれ、町内行政区から8チームが参加し、熱戦が繰り広げられました。

成績は次のとおりです。

- 優勝 6区A（第6行政区）
- 準優勝 キラボシ（第10行政区）
- 3位 TOYA-A（第8行政区）
- 3位 9区（第9行政区）



▲優勝した6区Aチーム

スポーツ少年団 田村市長杯ミニバスケットボール大会

昨年12月3日・4日、田村市U12バスケットボール連盟主催の「令和4年度田村市長杯ミニバスケットボール大会」が市総合体育館などで開かれました。

男子の部には12チーム、女子の部には13チームが市内外からエントリーし、熱戦を繰り広げました。大会結果は次のとおりです。男女とも市内のチームが優勝を飾りました！！

《男子の部》

- 優勝 大越ミニバスケットボールスポーツ少年団（田村市）
- 準優勝 五百川ミニバスケットボールスポーツ少年団（本宮市）
- 第3位 野田ミニバスケットボールスポーツ少年団（福島市）

《女子の部》

- 優勝 ふねひきバスケットボールクラブ（田村市）
- 準優勝 R・Waves常陸多賀ミニバスケットボール少年団（日立市）
- 第3位 守山ミニバスケットボールスポーツ少年団（郡山市）



▲男子の部優勝：大越ミニバスケットボールスポーツ少年団



▲女子の部優勝：ふねひきバスケットボールクラブ

伝統文化 正月飾り作り・もちつきを体験

昨年12月3日、船引公民館で「正月飾り作り・もちつき」が行われ、30人の子どもたちが参加しました。

参加した子どもたちは、わらを使った正月飾り作りと、臼と杵を使ったもちつきを体験しました。

もちつきでは千本杵を使い「よいしょー」の掛け声で、みんなで力をあわせてもちを完成させました。子どもたちは、昔ながらの伝統行事を楽しみながら学んでいました。



中野まつり等参加実行委員会 中野区のイベントに参加

昨年10月15日・16日に「花と緑の祭典2022秋」が、同11月12日・13日に「2022中野にぎわいフェスタ」が開かれ、中野まつり等参加実行委員会が3年ぶりに参加しました。

各イベントとも天候に恵まれ、いわなの塩焼きや田村市産の新鮮野菜、エゴマ商品を販売し、多くの来場者でにぎわいました。また、観光パンフレットや新米の無料配布を行い、田村市の特産品と観光のPRをしました。



▲「花と緑の祭典2022秋」の様子